

**住所** 〒547-0034 大阪市平野区背戸口 1-16-26**連絡先** ☎ 06-6702-6721

☎ 06-6797-8127

校長 児玉 光弘 **開校** 昭和 22 年度 **標準服** 有**URL** <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j752721>

教育目標

自ら学び、心豊かに、社会に貢献できる生徒の育成

教育方針

【目指す生徒像】

- 自ら進んで学び、将来の夢や目標に向かって努力を継続する生徒
- 思いやりの心を持ち、相手の立場を考えて行動できる生徒
- 何事にも粘り強く、最後まであきらめず取り組む生徒
- まきりを守り、礼儀正しく、あいさつができる生徒

重点目標

- 1 生徒指導
(基本的生活態度の醸成・授業規律の確立・いじめの防止と早期発見等)
- 2 豊かな心の育成
(思いやりの心や個の違いを認め、お互いを大切にする集団の育成)
- 3 学力向上
(基礎学力の定着と生徒の学習意欲の向上、「わかる授業の実践」)
- 4 開かれた学校づくり
(ホームページ・学校だより等による積極的な情報発信)

運営に関する計画

【概要】

- ① あひる(あ)いさつ・(人)の話を聴く・(ル)ールを守る)を徹底することで、学習環境や授業規律を確立し、生徒・保護者・地域の誰からも信頼される安心・安全な学校づくりに努める。
- ② 各教科で授業の工夫改善を図るとともに、ICT機器の活用や主体的に学ぶ学習を取り入れた授業を行うことで、学習意欲や学力向上につなげる。
- ③ 自尊感情を高めるとともに、個の違いや良さを認め、お互いを大切にする学級や学年集団を育成する。

【年度目標】 一部抜粋

【安心・安全な教育の推進】

- ①年度末の校内調査における、「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する割合を90%以上にする。
- ②年度末の校内調査における、「スマホの危険性や適切な使い方について理解していますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を、95%以上にする。
- ③年度末の校内調査における、「学校行事や学年取り組みにおいて、自分の役割を自覚し、積極的に行動している」の項目について、肯定的に答える生徒の割合を、80%以上にする。
- ④年度末の校内調査における、「学校では、命を大切に、平和と人権を尊重する心と態度を学ぶことができた」の項目について、肯定的に答える生徒の割合を、90%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ①中学校チャレンジテストにおける、国語・数学・英語の平均正答率(平均点)の対府日を同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.02ポイント向上させる。
- ②年度末の校内調査における、「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」の項目について、最も肯定的な回答の割合を、39%以上にする。
- ③年度末の校内調査における、「朝食を毎日食べていますか」「毎日、同じくらいの時刻に寝て同じくらいの時間に起きていますか」に対して、肯定的に答える生徒の割合を、88%以上にする。
- ④年度末の校内調査における、「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な回答の割合を55%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- ①授業日において、生徒の8割以上が学習者用端末を活用した日数が年間授業日数の50%以上にする。
- ②「ゆとり」の日の設定を月2回以上または学期に6回以上設定する。学校閉庁日については夏季休業中、冬季休業中においてそれぞれ3日以上設定する。
- ③年度末の校内調査における、「読書は好きですか」の項目について、肯定的に答える生徒の割合を、70%以上にする。
- ④年度末の保護者アンケートにおける「学校の様子をよく知ることができる」の項目で、肯定的に回答した保護者の割合が89%を上回る。

校長先生からのメッセージ

本校は昭和22年に大阪市立東住吉第二中学校として、平野小学校・育和小学校を校区とし、両小学校に仮設校舎を設置して開校し、その後、昭和24年に現在の地に新校舎を建設し平野中学校と校名を変更しました。現在は平野西小学校・新平野西小学校を校区とし、各学年4クラスで全校生徒約450名の市内では中規模の学校となります。広いグラウンドと落ち着いた環境の中で、生徒たちは「自主・責任・協力・勤労・健康」を校訓に、勉学や部活動に日々励んでおります。

「生徒一人ひとりを大切にする教育」を土台に、知・徳・体の調和のとれた生徒、および生徒たちが「未来を切り拓く力」を備えるよう努めてまいります。また、生徒・保護者・地域から信頼される学校づくりに、教職員一丸となって誠心誠意取り組んでまいります。

今後とも平野中学校の教育活動推進に、ご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

校長 児玉 光弘

R5年度「全国学力・学習状況調査」

国語	数学	英語	平均正答率 (%)
67	50	44	

●結果と概要／今後の課題

いずれの教科も全国の平均正答率には及ばなかった。しかし大阪市の平均正答率は下回ることなく、経年比較すると緩やかではあるが生徒の学力は上がりつつある。今後は知識・技能のさらなる定着を図り、思考・判断・表現の力の向上につながる学習や、課題の設定の工夫を行うことで、記述式問題に対する苦手意識を克服していきたい。

生徒質問紙からは起床・就寝・朝食の喫食については、全国とほぼ大差なく80%程度の生徒は基本的な生活習慣が身につけている。しかし、平日や週末において自分で計画を立てて学習する生徒の割合は低く、家庭学習が定着していない傾向が続いている。今後は進路を見据えて、家庭学習の進め方を推進していく必要がある。

〈国語〉

知識・技能の正答率は全国平均を下回っていたが、言語の特徴や使い方に関する事項の問題では、全国平均を上回っていた。記述問題については文章や資料を読み取る問題の正答率が低かった。今後は普段から文章や資料を読み取り、具体的な根拠をもとに文章で書くなど読解力を高める必要がある。

〈数学〉

全体的には、毎日の学習が反映された結果となっている。設問別では「数と式」「図形」「関数」「データの活用」のそれぞれにおいて大きく上回った設問と大きく下回った設問があり、得意・不得意の差が大きい結果となった。今後は苦手な問題にも理解が深まるように時間をかけて取り組んでいく習慣をつけたい。

〈理科〉

評価の観点の知識・技能や問題形式の短答式においては、全国の平均正答率を上回っている。しかし、記述式問題では無解答率が20%を超え、書くことの問題では大阪市の平均正答率を下回っており、日常的に自分の考えやその理由を順序立てて表現する力をつけていきたい。

R5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトル ラン(回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	合計 得点(点)
男子	27.41	24.72	32.22	49.57	73.34	8.08	184.29	18.48	36.11
女子	23.03	20.07	40.07	42.99	47.38	8.93	154.92	10.81	42.55

●結果と概要／男子は8種目、女子は50m走以外の7種目で全国や大阪市の平均を下回った。「運動やスポーツをすることは好きですか」の対しては、「好き」と回答した男子は63.2%で大阪市を上回っているが、女子では37.8%と大阪市や全国と比較しても下回った。

●取組の成果と課題／達成感ある授業や、柔軟性・筋力向上をはかる準備運動の工夫を行う。また、男女ともに学校の運動部や地域のスポーツクラブ活動以外の1週間の総運動量が60分未満(体育授業を除く)の生徒が多い傾向にあり、SNSやスマホへの依存率も高いことから、家庭とも連携し、心身ともに健康な生徒の育成に努める必要がある。

♪ 学校の特徴 ♪

一泊移住

1年生の一泊移住(貝塚方面)や3年生の修学旅行(信州方面)では、自然の中での活動や宿舎での生活を通じ、規律や責任、仲間と協力することの大切さを学びます。

2年生では職場体験学習(2日間)を行い地域の事業所にお世話になり、勤労観を養う取り組みとなっています。



体育大会・文化祭

体育的行事や文化的行事にも全校生徒が積極的に取り組んでいます。



修学旅行



学校元気アップ地域本部事業、放課後学習会

学校元気アップ地域本部事業の活動では、地域コーディネーターが学校生活支援に取り組んでくれています。また、学びサポーターを中心に、放課後(週2回)やテスト前に自主学習会を実施しています。

防災訓練

毎年地域の防災リーダー、消防署、区役所の協力のもと防災訓練を土曜授業で実施しています。



🎮 部活動 🎮



平野中学校には、部活動に所属している全生徒が集まって行う「部活動総会」があります。総会では部活動五訓「礼儀」「感謝」「自律」「挑戦」「団結」を定め、これらの言葉のもと、挨拶や校内美化等、学校生活の基盤となる部分を牽引していけるように取り組んでいます。



運動部	卓球	水泳	硬式テニス	バスケットボール	ソフトボール	陸上	野球	サッカー	バレーボール
男女	男女	男女	男	男女	女	男女	男女	男女	男女
文化部	吹奏楽	※クラフト	※茶道	技術	美術	軽音楽	※ 今年度募集せず		
男女	男女	男女	男女	男女	男女				



🎓 卒業後の進学先【R5年度 卒業生数 162名】 ※()の数字は進学者数を示す

公立高校(92名)…(16)阿倍野、(15)東住吉総合、(9)阪南、(7)東住吉、長吉、(4)三国丘、港、(3)今宮工科、(2名以下)住吉(国際・科学)、今宮、清水谷、東住吉(芸能・共生)、工芸、柴島、桃谷、生野、夕陽丘、水都国際、OBF、府教育センター、汎愛(体育)、港南造形、布施北、布施工科、大阪わかば、松原、東住吉支援、市立堺

私立高校(専修学校含む)(67名)…(9)阪南大学、(5)あべの翔学、興国、(4)大阪借星、(3)浪速、大阪夕陽丘学園、(2名以下)桃山学院、羽衣学園、上宮、アナン学園、大阪産業大学附属、清風、初芝立命館、近畿大学附属、大阪桐蔭、大阪学芸、好文学園、城南学園、関西福祉、清明学院、大阪商業大学堺、大阪電気通信大学、大阪信愛女学院、明浄学院、履正社、広島如水館、蒼開、英風、天王寺学館、関西情報、大阪情報、東朋高等専修、パンタンアカデミー、飛鳥未来、つくば開成、YMCA 学院、大阪美容

